

日本人父が日本人母の子を認知する場合の記載例
(創設的届出)

認 知 届

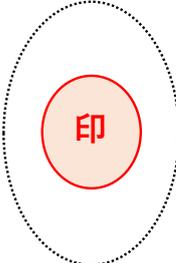
令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出

在メルボルン日本国総領事 殿

< 記入の際の注意事項 >

- 届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。また、消えやすいペン（消えるペン）や鉛筆等では書かないでください。
- 届出の日、窓口で手続きする場合は、窓口で届出をする日を、郵送する場合はポストに届出を投函する日を記入してください。
- 間違えた時は、修正液などは使用せず、訂正箇所を線で消し、その上に押印又は右手の親指で拇印してください。
- 不明な点がある場合は、当館まで御問い合わせください。

(フリガナ)	認 知 さ れ る 子			認 知 す る 父	
	氏 名	ガイム 氏	ハナコロース 名	父母との 続き柄	ザイガイ 氏
生 年 月 日	外務	花子ローズ	長 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	在外	太郎
住 所	オーストラリア連邦 ビクトリア州 リッチモンド 〇〇通りXX番			同 左	
本 籍	東京都千代田区霞が関 二丁目2			神奈川県小田原市 谷津38	
認 知 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 任意認知			<input type="checkbox"/> 審判	
	<input type="checkbox"/> 遺言認知 (遺言執行者 年 月 日就職)			<input type="checkbox"/> 判決	
子 の 母	氏 名	外務 省子	平成 XX	年 XX	月 XX 日生
	本 籍	東京都千代田区霞が関二丁目2			
	筆頭者の氏名	外務 省子			
そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 未成年の子を認知する <input type="checkbox"/> 成年の子を認知する <input type="checkbox"/> 死亡した子を認知する <input type="checkbox"/> 胎児を認知する 令和 年 月 日オーストラリア連邦 州 の方式により 認知成立、 州当局作成の認知証書添付。				
届 出 人	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> その他()				
	住 所	オーストラリア連邦 ビクトリア州 リッチモンド〇〇通りXX番			
	本 籍	神奈川県小田原市谷津 38			
	署 名 (※押印は任意)	在外 太郎			



楷書体で署名
してください。

印は任意ですが、押印する場合は印鑑または右手の親指で拇印をしてください。左側の捨印も同様。



日中連絡のつく電話番号：04XX-XXX-XXX
Eメールアドレス：〇〇〇@mail.com